

不慮の事故の国際比較

石井博子¹⁾、田中哲郎¹⁾、杉山太幹²⁾

1) 国立公衆衛生院母子保健学部

2) 財団法人 復光会

要約：不慮の事故による死亡について国際比較を行ったところ、わが国の不慮の事故死亡率(人口10万人対)は29.1で、比較した15カ国中第4位と低い値であった。しかし、年齢階級別で見ると25～34歳は15カ国中最も低値であったが、0～4歳、55～74歳の年齢階級の死亡率は高かった。事故の種類別にみると、不慮の溺死が15カ国中最も高く、不慮の墜落が最も低値であった。

以上の結果より、わが国では若年者と老人の事故対策を早急に行う必要があり、特に溺水対策に力を入れるべきである。

見出し語：事故、死亡率、国際比較

目的：わが国の不慮の事故死亡率は欧米などの先進国との比較において、0～4歳の年齢階級で高いことが明らかにされているが¹⁾、他の年齢階級に関しては明らかではない。わが国の事故死亡率が国際的にみてどの様な状況にあるのかについて全年齢階級を対象に検討を行った。

方法：WHO の World Health Statistics Annunlの1995年版を使用し²⁾、不慮の事故による死亡率(出生または人口10万人対)について算出した。比較対象国は掲載されている主な先進国15カ国、カナダ、アメリカ、オーストラリア、フランス、ドイツ、ギリシャ、イタリア、オランダ、ノルウェー、スウェーデン、スイス、イギリス、オーストラリア、日本、ニュー

ジーランドとした。

結果：1) 国別事故死亡率 わが国の不慮の事故による死亡率は、人口10万人あたり29.1で、比較した15カ国中第4位と低い値をしめしていた。事故の死亡率の低い国としては、イギリス20.7、オランダ22.4、オーストラリア25.1で、高い国はフランス54.3、スイス45.2、ノルウェー41.4であった。(表1)

事故の種類別にみても、死亡率の低かった国は自動車事故ではノルウェー6.3、イギリス6.4、スウェーデン6.8で、日本は10.9で15カ国中第6位であった。不慮の墜落では日本の3.8が15カ国中最も低く、次いでオーストラリア4.9、アメリカ5.0であった。不慮の溺死及び溺水はイギ

リス0.5、オランダ0.7、ドイツ0.9で、日本は3.1と最も高い死亡率であった。

(表2)

2) 年齢階級別 0歳の事故死亡率はノルウェー3.4、スウェーデン5.9、オランダ6.6、日本は25.8で15カ国中第14位と高値を示していた。1~4歳ではスウェーデン5.6、イギリス5.6、イタリア6.3で、日本は11.7の第10位であった。5~14歳ではイギリス4.4、スウェーデン4.6で、日本は第3位の4.8であった。15~24歳ではオランダ16.2、スウェーデン17.1、イギリス17.9、日本は19.3で第4位。25~34歳では日本の11.8が最も低く、次いでオランダ12.2、スウェーデン12.7であった。35~44歳はオランダ10.5、スウェーデン12.3、日本は12.6で第3位。45~54歳ではオランダ10.5、イギリス12.9、スウェーデン18.4、日本は19.8の第6位であった。55~64歳ではオランダ15.3、イギリス16.2、オーストラリア20.3で、日本は34.3の第11位であった。65~74歳では、イギリス26.8、オランダ27.5、オーストラリア30.1で、日本は56.2で第13位と高い値を示していた。75歳ではギリシャ106.8、オーストラリア114.0、イギリス115.0で、日本は173.7の第6位であった。

(表3)

3) 1~4歳 1~4歳において事故の種類別死亡率についてみると、日本の溺水の死亡率は3.7で15カ国中第12位と高値である。低い国としては、イタリア0.5(日本を100とした場合13)、ギリシャ0.7(19)、イギリス0.8(22)であった。

自動車事故は3.3で15カ国中第9位で、低い国はオランダ1.4(42)、イギリス1.7(53)、スウェーデン1.9(56)である。わが国より不慮の事故死亡率が低い

国で、自動車事故の死亡率が高い国は、フランス3.5(107)、ギリシャ4.8(145)の2カ国であった。

火災の死亡率は1.0で15カ国中第9位で、わが国より不慮の事故死亡率が低い国で、火災による死亡率が高い国は、カナダ1.7(167)、フランス1.1(113)、ギリシャ1.2(119)、ノルウェー1.7(165)の4カ国であった。

墜落は0.8で15カ国中第12位。死亡率の低い国はオーストラリア0.1(12)、イギリス0.3(32)、カナダ0.4(47)であった。(表4)

4) 25~34歳 25~34歳の事故の種類別死亡率では、自動車事故の低い国は、ノルウェー3.9(日本を100とした場合53)、イギリス7.2(97)で、日本は7.4で第3位であった。

溺水の低い国はオランダ0.4(49)、イギリス0.5(56)、ドイツ0.7(76)であり、日本の溺水の死亡率は0.9で15カ国中第7位であった。

墜落の死亡率の低い国はオランダの0.3(42)、次いで日本の0.6で15カ国中第2位、次いでスウェーデン0.7(113)であった。(表5)

5) 65~74歳 65~74歳の事故の種類別死亡率では、日本の自動車事故の死亡率は19.3で15カ国中第13位で、低い国は、イギリス7.0(日本を100とした場合36)、スウェーデン9.0(46)、ノルウェー9.4(49)であった。わが国より不慮の事故死亡率が低い国で、自動車事故の死亡率が高い国は、イタリア21.8(113)の1カ国である。

日本の溺水の死亡率は6.9で15カ国中最も高い値である。低い国としては、イギリス0.3(4)、ニュージーランド0.9(12)、ドイツ0.9(13)である。

墜落は7.6でオーストリアの6.4(83)に次いで第2位である。次いで低い国は、ニュージーランド8.5(112)、アメリカ8.6(113)であった。(表6)

考察：WHOのAnnualを使用し、欧米先進国15カ国において不慮の事故による死亡率を算出したところ、わが国における事故死亡率は29.1と低値であった。

事故の種類別にみても、不慮の墜落が15カ国中死亡率の最も低い死因で、不慮の溺死及び溺水が最も死亡率の高い死因であった。

一方、わが国だけでみても、自動車事故10.9、不慮の墜落3.8、不慮の溺死及び溺水3.1、火災及び火焰による不慮の事故が1.1であり、墜落の方が溺水より死亡率が高い死因となっている。溺水の死亡率が高い年齢階級は1～4歳であり、0～34歳までは溺水の死亡率が高いが、35歳からは墜落の死亡率の方が高くなっていた。

年齢階級別では、比較15カ国中わが国の事故死亡率の高い年齢は、0歳25.8で第14位、1～4歳11.7で第10位、55～64歳34.3で第11位、65～74歳56.2で第13位であり、死亡率の低い年齢は、25～34歳11.8で15カ国中最も低値であった。

一方日本だけで見ると、75歳以上の死亡率が173.1と最も高く、5～14歳が4.8と最も低い年齢階級であった。

わが国の事故死亡率は先進国15カ国において低値であるが、年齢階級別では乳幼児と老人の死亡が多く、0～4歳の乳幼児は欧米先進国と比較しても事故による死亡率が高いことよりこの年齢の事故防止対策を行う必要がある。

乳幼児と老人における事故防止は多くの点で共通するが、一方老人において

浴槽の高さは低いほうが安全だが、乳幼児にとって低いものは危険であるなど、両者において共通しない点もある。

今後これらについて十分検討し、弱者にとって安全に配慮した社会を早急に築くべきである。

文献：1) 田中哲郎：小児期における不慮の事故死についての国際比較、日本医事新報、3359、30-34、1988

2) WORLD HEALTH STATICS ANNUAL 1995

表1 国別死亡率

	全 死 因		不慮の事故	
1	オーストラリア	684.1	イギリス	20.7
2	日本	706.0	オランダ	22.4
3	カナダ	707.9	オーストラリア	25.1
4	ニュージーランド	786.7	日本	29.1
5	アメリカ	852.9	スウェーデン	29.4
6	オランダ	867.7	ドイツ	30.8
7	スイス	886.3	カナダ	31.0
8	フランス	923.2	アメリカ	34.0
9	ギリシャ	938.1	ニュージーランド	34.7
10	イタリア	961.5	ギリシャ	37.8
11	オーストリア	1004.8	オーストリア	40.5
12	イギリス	1074.8	イタリア	40.6
13	ノルウェー	1081.0	ノルウェー	41.4
14	ドイツ	1083.7	スイス	45.2
15	スウェーデン	1108.6	フランス	54.3

表2 事故種類別の比較

	不慮の事故	自動車事故	自動車事故以外の交通事故	不慮の中毒	不慮の墜落	火災及び火傷による不慮の事故				
1	イギリス	20.7	ノルウェー	0.2	ドイツ	0.3	日本	3.8	オランダ	0.5
2	オランダ	22.4	イギリス	0.5	オランダ	0.4	オーストラリア	4.9	スイス	0.5
3	オーストラリア	25.1	スウェーデン	0.5	日本	0.4	アメリカ	5.0	オーストラリア	0.6
4	日本	29.1	オランダ	0.7	フランス	0.6	ギリシャ	5.3	イタリア	0.7
5	スウェーデン	29.4	スイス	0.7	イタリア	0.7	ニュージーランド	6.7	ドイツ	0.7
6	ドイツ	30.8	日本	0.9	ニュージーランド	0.7	イギリス	7.1	オーストラリア	0.8
7	カナダ	31.0	オーストラリア	1.1	スウェーデン	1.3	カナダ	7.7	イギリス	0.9
8	アメリカ	34.0	ドイツ	1.2	イギリス	1.7	オランダ	10.1	スウェーデン	0.9
9	ニュージーランド	34.7	カナダ	1.4	ギリシャ	1.8	スウェーデン	12.6	フランス	1.0
10	ギリシャ	37.8	フランス	1.5	オーストラリア	1.9	ドイツ	12.9	ニュージーランド	1.0
11	オーストラリア	40.5	アメリカ	1.5	オーストラリア	2.0	オーストラリア	13.5	日本	1.1
12	イタリア	40.6	アメリカ	1.5	ノルウェー	2.1	イタリア	16.5	カナダ	1.2
13	ノルウェー	41.4	イタリア	1.7	アメリカ	2.8	フランス	18.0	ギリシャ	1.2
14	スイス	45.2	ニュージーランド	3.0	カナダ	3.0	スイス	22.3	ノルウェー	1.4
15	フランス	54.3	ギリシャ	3.1	スイス	5.1	ノルウェー	23.0	アメリカ	1.6

	不慮の溺死及び溺水	工業性を主とする不慮の事故	銃器による不慮の事故	その他の不慮の事故	医薬品等による不慮の事故					
1	イギリス	0.5	オランダ	0.1	日本	0.0	オランダ	2.0	スウェーデン	0.0
2	オランダ	0.7	スイス	0.1	オランダ	0.0	オーストラリア	3.1	ノルウェー	0.0
3	ドイツ	0.9	イギリス	0.2	イギリス	0.0	ドイツ	3.2	スイス	0.0
4	フランス	1.0	ノルウェー	0.2	スウェーデン	0.0	ニュージーランド	3.3	イタリア	0.0
5	イタリア	1.0	ドイツ	0.2	ギリシャ	0.0	イギリス	3.4	オーストラリア	0.0
6	カナダ	1.2	スウェーデン	0.3	ドイツ	0.0	ノルウェー	3.6	ギリシャ	0.0
7	スイス	1.3	フランス	0.3	オーストラリア	0.0	イタリア	3.8	ニュージーランド	0.0
8	スウェーデン	1.4	オーストラリア	0.4	フランス	0.1	カナダ	3.8	アメリカ	0.1
9	アメリカ	1.4	アメリカ	0.5	ニュージーランド	0.1	スイス	3.9	イギリス	0.1
10	ノルウェー	1.5	カナダ	0.5	オーストラリア	0.1	ギリシャ	4.3	カナダ	0.1
11	オーストラリア	1.5	イタリア	0.5	イタリア	0.1	オーストラリア	4.9	ドイツ	0.1
12	オーストラリア	1.6	ニュージーランド	0.6	ノルウェー	0.1	スウェーデン	4.9	オーストラリア	0.1
13	ニュージーランド	1.7	ギリシャ	0.6	カナダ	0.2	アメリカ	5.1	オランダ	0.1
14	ギリシャ	2.9	日本	0.7	アメリカ	0.6	日本	7.9	日本	0.1
15	日本	3.1	オーストラリア	1.0	スイス	1.1	フランス	15.7	フランス	1.8

表3 年齢階級別死亡率

	0		1~4		5~14		15~24	
1	ルウェー	3.4	スウェーデン	5.6	イギリス	4.4	オランダ	16.2
2	スウェーデン	5.9	イギリス	5.6	スウェーデン	4.6	スウェーデン	17.1
3	オランダ	6.6	イタリア	6.3	日本	4.8	イギリス	17.9
4	イギリス	7.1	オランダ	6.6	ルウェー	5.1	日本	19.3
5	オーストラリア	9.0	ルウェー	7.4	オランダ	5.2	ルウェー	20.6
6	オーストリア	10.8	ドイツ	9.3	ドイツ	5.9	ドイツ	30.3
7	ドイツ	11.2	フランス	10.2	イタリア	6.0	オーストラリア	30.3
8	スイス	12.1	カナダ	10.3	フランス	6.0	カナダ	31.2
9	イタリア	13.9	キリシヤ	11.7	オーストリア	6.5	フランス	35.9
10	カナダ	15.2	日本	11.7	キリシヤ	6.5	スイス	36.5
11	キリシヤ	19.3	オーストリア	12.2	オーストラリア	6.6	イタリア	36.6
12	アメリカ	20.1	スイス	13.2	スイス	6.7	アメリカ	37.8
13	フランス	21.8	オーストラリア	14.6	ニュージールランド	6.8	キリシヤ	44.0
14	日本	25.8	アメリカ	15.9	カナダ	7.2	オーストリア	46.7
15	ニュージールランド	40.8	ニュージールランド	21.6	アメリカ	9.3	ニュージールランド	54.5

	25~34		35~44		45~54		55~64	
1	日本	11.8	オランダ	10.5	オランダ	10.5	オランダ	15.3
2	オランダ	12.2	スウェーデン	12.3	イギリス	12.9	イギリス	16.2
3	スウェーデン	12.7	日本	12.6	スウェーデン	18.4	オーストラリア	20.3
4	ルウェー	14.4	イギリス	12.9	オーストラリア	19.0	ドイツ	23.0
5	イギリス	14.4	ドイツ	18.7	ニュージールランド	19.7	ニュージールランド	23.0
6	ドイツ	19.8	スイス	19.8	日本	19.8	スウェーデン	23.2
7	イタリア	24.9	イタリア	19.8	ドイツ	20.3	スイス	23.8
8	オーストラリア	25.2	ルウェー	19.9	スイス	21.5	カナダ	25.6
9	カナダ	26.7	オーストラリア	20.6	オーストリア	22.8	イタリア	29.9
10	フランス	28.8	カナダ	24.9	カナダ	23.4	アメリカ	30.6
11	オーストリア	29.0	フランス	26.7	ルウェー	26.1	日本	34.3
12	アメリカ	32.5	オーストリア	27.6	アメリカ	27.3	ルウェー	35.0
13	ニュージールランド	33.1	キリシヤ	28.3	キリシヤ	29.2	キリシヤ	38.4
14	スイス	34.1	アメリカ	30.1	オーストリア	30.0	オーストリア	42.8
15	キリシヤ	41.0	ニュージールランド	31.8	フランス	32.5	フランス	43.6

	65~74		75~	
1	イギリス	26.8	キリシヤ	106.8
2	オランダ	27.5	オーストラリア	114.0
3	オーストラリア	30.1	イギリス	115.0
4	ドイツ	33.7	アメリカ	133.7
5	ニュージールランド	33.8	ニュージールランド	143.6
6	スウェーデン	38.2	日本	173.7
7	カナダ	41.4	カナダ	176.8
8	アメリカ	44.2	スウェーデン	176.9
9	ルウェー	44.5	ドイツ	184.3
10	オーストリア	46.5	オーストリア	193.2
11	イタリア	49.7	オランダ	194.6
12	スイス	49.7	イタリア	249.7
13	日本	56.2	ルウェー	305.4
14	キリシヤ	56.6	スイス	318.5
15	フランス	68.8	フランス	392.6

表4 1～4歳の事故種類別死亡率

	日本	カナダ	アメリカ	オーストリア	フランス	ドイツ	ギリシャ	イタリア
自動車事故	3.3 (100)	3.0 (90)	4.6 (141)	2.4 (72)	3.5 (107)	2.6 (79)	4.8 (145)	2.3 (70)
自動車事故以外の交通事故	0.8 (100)	0.6 (72)	1.1 (148)	1.1 (137)	0.1 (13)	0.1 (19)	0.0 (0)	0.2 (23)
不慮の中毒	0.1 (100)	0.4 (520)	0.3 (317)	0.0 (0)	0.3 (320)	0.2 (206)	0.5 (572)	0.1 (163)
不慮の墜落	0.8 (100)	0.4 (47)	0.4 (51)	1.6 (200)	0.6 (76)	1.0 (126)	1.4 (181)	0.7 (91)
火災及び火焔による不慮の事故	1.0 (100)	1.7 (167)	3.7 (367)	0.5 (53)	1.1 (113)	1.0 (97)	1.2 (119)	0.2 (23)
不慮の溺死及び溺水	3.7 (100)	3.0 (82)	3.3 (90)	4.8 (128)	1.4 (39)	2.5 (68)	0.7 (19)	0.5 (13)
工業性を主とする不慮の事故	0.2 (100)	0.1 (66)	0.1 (72)	0.8 (423)	0.3 (142)	0.1 (76)	0.0 (0)	0.1 (72)
銃器による不慮の事故	0.0 (100)	0.0 (-)	0.2 (-)	0.3 (-)	0.0 (-)	0.0 (-)	0.0 (-)	0.0 (-)
その他の不慮の事故	1.8 (100)	1.1 (61)	2.1 (118)	0.8 (43)	2.7 (149)	1.7 (95)	3.1 (169)	2.1 (113)
医薬品等による不慮の事故	0.0 (100)	0.0 (0)	0.0 (31)	0.0 (0)	0.0 (160)	0.0 (137)	0.0 (0)	0.0 (0)

	オランダ	ノルウエー	スウェーデン	スイス	イギリス	オーストラリア	ニュージーランド
自動車事故	1.4 (42)	2.1 (63)	1.9 (56)	5.6 (169)	1.7 (53)	3.9 (118)	8.2 (249)
自動車事故以外の交通事故	0.1 (16)	0.0 (0)	0.4 (53)	0.3 (38)	0.2 (29)	1.3 (164)	3.0 (392)
不慮の中毒	0.1 (152)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.2 (192)	0.4 (466)	0.9 (1037)
不慮の墜落	0.4 (48)	0.4 (52)	0.4 (52)	0.6 (74)	0.3 (32)	0.1 (12)	0.4 (55)
火災及び火焔による不慮の事故	0.6 (63)	1.7 (165)	0.2 (21)	1.2 (117)	0.9 (93)	1.1 (107)	2.6 (259)
不慮の溺死及び溺水	2.8 (75)	1.7 (44)	1.6 (44)	3.5 (95)	0.8 (22)	4.7 (126)	4.8 (128)
工業性を主とする不慮の事故	0.4 (202)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.1 (34)	0.6 (310)	0.0 (0)
銃器による不慮の事故	0.0 (-)	0.0 (-)	0.0 (-)	1.2 (-)	0.0 (-)	0.0 (-)	0.0 (-)
その他の不慮の事故	0.8 (41)	1.7 (90)	1.0 (56)	0.9 (48)	1.3 (73)	2.6 (143)	1.7 (94)
医薬品等による不慮の事故	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (154)	0.0 (0)	0.0 (0)

() は日本を100とした際の割合

表5 25～34歳の事故種類別死亡率

	日本	カナダ	アメリカ	オーストリア	フランス	ドイツ	ギリシャ	イタリア
自動車事故	7.4 (100)	13.4 (181)	19.0 (255)	16.1 (216)	20.0 (269)	14.7 (197)	26.3 (354)	17.3 (232)
自動車事故以外の交通事故	0.5 (100)	2.4 (456)	2.1 (393)	1.5 (280)	0.7 (134)	0.7 (142)	0.8 (148)	0.4 (73)
不慮の中毒	0.4 (100)	4.8 (1352)	4.6 (1300)	4.1 (1165)	0.4 (104)	0.3 (76)	5.5 (1532)	0.6 (175)
不慮の墜落	0.6 (100)	0.9 (144)	0.9 (146)	2.2 (349)	1.4 (212)	1.1 (177)	2.6 (403)	1.7 (264)
火災及び火焔による不慮の事故	0.4 (100)	1.0 (266)	0.9 (239)	0.3 (72)	0.6 (153)	0.4 (99)	0.4 (99)	0.5 (115)
不慮の溺死及び溺水	0.9 (100)	1.1 (125)	1.3 (151)	0.8 (99)	0.8 (98)	0.7 (76)	2.5 (297)	1.2 (136)
工業性を主とする不慮の事故	0.4 (100)	0.5 (138)	0.4 (115)	0.6 (164)	0.2 (51)	0.2 (40)	0.5 (118)	0.3 (88)
銃器による不慮の事故	0.0 (100)	0.2 (-)	0.6 (-)	0.1 (-)	0.1 (-)	0.0 (-)	0.0 (-)	0.1 (-)
その他の不慮の事故	1.1 (100)	2.3 (208)	2.6 (230)	3.2 (290)	4.6 (410)	1.7 (155)	2.5 (221)	2.9 (260)
医薬品等による不慮の事故	0.1 (100)	0.0 (32)	0.0 (77)	0.0 (0)	0.1 (151)	0.0 (69)	0.0 (0)	0.0 (0)

	オランダ	ノルウエー	スウェーデン	スイス	イギリス	オーストラリア	ニュージーランド
自動車事故	8.7 (117)	3.9 (53)	7.7 (104)	9.6 (130)	7.2 (97)	13.2 (178)	22.1 (297)
自動車事故以外の交通事故	0.6 (109)	3.2 (603)	1.0 (185)	2.5 (469)	0.7 (131)	1.8 (342)	4.0 (767)
不慮の中毒	0.8 (237)	1.5 (426)	0.8 (228)	14.3 (4028)	2.8 (785)	4.2 (1174)	0.9 (258)
不慮の墜落	0.3 (42)	1.2 (188)	0.7 (113)	2.4 (371)	1.1 (164)	1.0 (148)	1.7 (257)
火災及び火焔による不慮の事故	0.3 (78)	0.9 (232)	0.2 (41)	0.5 (130)	0.6 (158)	0.3 (81)	0.9 (234)
不慮の溺死及び溺水	0.4 (49)	1.2 (142)	0.5 (57)	1.3 (150)	0.5 (56)	1.3 (158)	1.5 (172)
工業性を主とする不慮の事故	0.1 (30)	0.5 (118)	0.5 (126)	0.2 (44)	0.1 (36)	0.4 (110)	0.6 (143)
銃器による不慮の事故	0.0 (-)	0.3 (-)	0.1 (-)	1.0 (-)	0.0 (-)	0.1 (-)	0.0 (-)
その他の不慮の事故	1.0 (86)	1.7 (149)	1.3 (116)	2.3 (206)	1.4 (124)	2.8 (251)	1.5 (132)
医薬品等による不慮の事故	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (70)	0.1 (115)	0.0 (0)

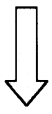
() は日本を100とした際の割合

表6 65～74歳の事故種類別死亡率

	日本	カナダ	アメリカ	オーストリア	フランス	ドイツ	ギリシャ	イタリア
自動車事故	19.3 (100)	13.1 (68)	17.2 (89)	14.5 (75)	14.5 (75)	10.1 (52)	27.3 (141)	21.8 (113)
自動車事故以外の交通事故	2.2 (100)	1.0 (45)	1.2 (53)	1.7 (75)	0.7 (30)	1.2 (53)	0.1 (5)	0.5 (21)
不慮の中毒	0.8 (100)	2.5 (315)	1.7 (210)	0.0 (0)	1.0 (124)	0.5 (57)	1.5 (187)	1.0 (132)
不慮の墜落	7.6 (100)	12.9 (170)	8.6 (113)	18.0 (236)	16.1 (211)	15.2 (199)	10.8 (142)	18.1 (238)
火災及び火焔による不慮の事故	2.0 (100)	1.5 (76)	2.5 (295)	1.9 (96)	1.6 (77)	0.8 (40)	1.4 (67)	1.3 (62)
不慮の溺死及び溺水	6.9 (100)	1.1 (16)	1.0 (15)	1.8 (26)	1.5 (21)	0.9 (13)	6.6 (97)	1.3 (19)
工業性を主とする不慮の事故	1.2 (100)	0.9 (72)	0.8 (65)	1.7 (134)	0.8 (61)	0.3 (22)	0.3 (25)	0.9 (71)
銃器による不慮の事故	0.0 (100)	0.0 (265)	0.3 (1446)	0.1 (743)	0.1 (425)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.1 (314)
その他の不慮の事故	15.9 (100)	8.2 (52)	10.9 (68)	6.8 (43)	27.1 (170)	4.7 (30)	8.5 (54)	4.7 (30)
医薬品等による不慮の事故	4.3 (100)	0.1 (53)	0.1 (52)	0.0 (0)	5.7 (2012)	0.2 (58)	0.1 (37)	0.0 (0)

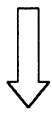
	オランダ	ノルウェー	スウェーデン	スイス	イギリス	オーストラリア	ニュージーランド
自動車事故	11.2 (58)	9.4 (49)	9.0 (46)	11.9 (62)	7.0 (36)	11.1 (58)	16.7 (86)
自動車事故以外の交通事故	1.5 (66)	5.2 (236)	1.0 (44)	1.8 (80)	0.3 (13)	0.7 (33)	0.9 (39)
不慮の中毒	0.1 (11)	1.8 (233)	0.8 (108)	0.4 (45)	1.1 (139)	1.8 (225)	0.4 (54)
不慮の墜落	9.6 (126)	17.8 (233)	14.7 (192)	25.3 (332)	10.1 (133)	6.4 (83)	8.5 (112)
火災及び火焔による不慮の事故	0.9 (46)	2.6 (129)	1.8 (89)	0.5 (26)	1.4 (71)	0.9 (44)	0.9 (42)
不慮の溺死及び溺水	0.8 (11)	2.6 (38)	1.9 (28)	1.4 (21)	0.3 (4)	2.4 (35)	0.9 (12)
工業性を主とする不慮の事故	0.1 (7)	0.3 (21)	0.4 (29)	0.0 (0)	0.2 (12)	0.5 (39)	1.3 (103)
銃器による不慮の事故	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	1.2 (6661)	0.0 (204)	0.0 (0)	0.0 (0)
その他の不慮の事故	2.9 (18)	4.7 (30)	8.6 (54)	7.1 (45)	6.2 (39)	6.2 (39)	4.3 (27)
医薬品等による不慮の事故	0.5 (183)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.1 (48)	0.1 (29)	0.0 (0)

() は日本を100とした際の割合



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



要約:不慮の事故による死亡について国際比較を行ったところ、わが国の不慮の事故死亡率(人口10万人対)は29.1で、比較した15カ国中第4位と低い値であった。しかし、年齢階級別で見ると25~34歳は15カ国中最も低値であったが、0~4歳、55~74歳の年齢階級の死亡率は高かった。事故の種類別にみると、不慮の溺死が15カ国中最も高く、不慮の墜落が最も低値であった。

以上の結果より、わが国では若年者と老人の事故対策を早急に行う必要があり、特に溺水対策に力を入れるべきである。